

マルキ通信

平成15年 5月

第23号

奈良県スキー連盟
関西Kサークル スキークラブ

Kサークルの現状

会長 川島徹也

今年はシーズン前から暖冬と云われ計画に先立ち心配していましたが、うまく寒波の波に乗りいつもより豊富な積雪に恵まれ、また事故もなく無事正月スキーも終了しました。

春スキーもシーズン終了間際の度々の降雪で過去に見られない積雪量の中でこちらも事故も無く共に、講習も好評に終了出来たのも参加の皆さんや部員はじめ指導員の努力によるものと感謝致しております。特にサヨナラスキーの参加者数がこれまで一番多い40名で、部員の参加も多く、この事からもKサークル部員の行事参加の意識向上がうかがわれます。クラブの隆盛の原点は行事の参加者数が大きなポイントであります、参加者が少なければ当然衰退してしまうでしょう、この参加者数を集めているのがクラブ員です、部員の努力なしには成立しません。

今シーズンはクラブ員の活躍も久々の躍進でした、スキー準指導員合格・テクニカル合格、各1名スノーボード準指導員合格2名などでした。これで一応スノボの指導、検定の陣容もとのいました。一つのクラブでスキー、スノーボードの二種目の指導検定の出来るクラブは現在他にいないだろうと思います、

勿論、当県連では（ボードの検定は）唯一です。（特にこれまでのスノボのレベルアップは宮木先生の熱意あふれる御指導の賜まものと感謝いたしております）

来シーズンは、スキーの指導員・準指導員・テクニカル等数名、スノーボード指導員・準指導員・技術選参加、複数名が挑戦を予定しているので更に活気あふれる事に成ると思われます。その上にそこにクラブの楽しさと、高い技術レベルの調和があって更に発展するでしょう。

技術レベルのアップに先ずは指導員が率先して己の技術を自惚れず怠らず努力して磨き、されに上を目指し部員の範たる姿勢が大切だと思ひます。

今シーズンの入部者もこれまで最高の5名でした、この人達の今後の活躍にも期待致したいと思ひます

広報より

Kサークルではスキー、スノボのオフトレーニングとしてウィンドサーフィンをやっております。

毎年お盆時期1泊2日程度、場所は日本海若狭湾につながる由良川河口付近です。

キャンプ、バーベQと結構楽しめますよ。興味のある方はご一報ください。

お正月スキーツアーの報告

今年も十分な積雪で、思う存分スキーが楽しめました。そして今回は、初参加の方が多いことと、スタッフの熱心な企画で、フレッシュな楽しいツアーになりました。アフタースキーは「初詣」、「ゲーム大会」、「カラオケ」と十分楽しんでいただいたことと思います。是非次回もお友達を誘って参加していただきますよう、心からお待ちしております。

日 程 平成14年12月30日～平成15年1月4日

スキー場 野沢温泉スキー場

参加者 総員58名（指導員8名）



お正月スキーツアーの感想

【いつの間にか..】 スノボー受講班 講師：三宅先生 森本幹子

参加当初の目標は、どこでも普通に滑れるようになることでした。運動神経があまりよくないことと怖がりのせいで、なかなか上達しない自分によく腹を立てたものでした。と同時に、周りがどんどん上達していく姿を見て、焦りもしていました。そこでめげずに頑張り、先生方の熱心な指導のおかげで、

先シーズン終了時には、目標まで到達することができたのです！

今シーズンの最初は普通に滑ることを楽しんでいたのですが、気がつけばいつの間にか「きれいにかっこよく滑りたい！」と、目標は変わってました。同じ時に始めたMさんも私と同じようなことを言っているのにはビックリでした。だって、当初の目標も一緒だったから。Mさんに追いついていかれない

ように頑張らねば！

【酉が三羽・・・】 スキー受講班 講師：野木先生 久保田民子

関西Kサークル正月スキーには、二度目の参加です。

講習中の休憩時間の雑談中にAさんが「酉年です。」とおっしゃいました。講師の先生が「もう一廻り上の酉年です。」

と。その時、私は「もう一廻り上の・・・ここに三羽いるのですね。」と言おうとしたのですが、やめてしまいました。年齢を隠したかったのかもしれませんが。

スキーをし始めたのは古いのですが、その後、密に滑ってないし、変な姿勢だし、何とかしなくては

ということで参加しました。夫に言わせると、私のようなのは”つるし柿”というそうです。

講習最後の日、3級を頂きました。これからです。

私は週に1度程度ですが、テニスをしています。テニスと共にスキーは老いてもしていきたいし、それが

可能なスポーツだと思います。理に叶ったフォームが、それを可能にしてくれると思います。
川島会長が「年をとっても出来るようになる。」と御自分がボードで一つの目標を達成された経験を
きかせて下さいました。種目はともかく、私とは能力、努力の度合い、すべてにおいて異なりますが、
その言葉に寄りすぎり、今後も後傾にならないで、「前へ前へ」と思っています。

【コブ斜特訓】 **スキー受講班** 講師：谷浦先生 中村 英樹

今回はじめて参加させていただきました。

スキーを初めて 10 数年。ずっとリゾートスキーに徹してきた私ですが、昨年から奮起してスポーツとしてスキーに取り組み始めました。いろいろなトレーニングに参加して、今回集大成として 1 級にチャレンジし、合格することが出来ました。

1 級に合格できたのはとても大きな事なのですが、シーズンが終盤の今になって考えてみるとお正月スキーの中の一番の成果は、さんざん滑らされたコブ特訓の成果が一番大きかったように思います。

リゾートスキー根性の抜けきらない私としては、スキーをかつこよく滑りたいという気持ちがあるのですが、去年のビデオと見比べてみると、一目瞭然！！コブを滑っているときの自分の姿がサマになってます。

このペースで進歩していけば、モーグラーなみにエアーを決められる日も遠くないと一人悦に入っている始末です。(そこまでたどり着くためには、天井まで数 cm に迫っている体力の限界を打破しなければいけなそうですが....)

今回のツアーは 1 級も取得でき、コブの感触もつかめ、とても価値のある合宿でした。

【関西 K サークルのみなさまへ】 **スノーボード受講班** 森田 姫登美

今シーズンは雪も多く、まだシーズンを終えてない人もいるのではありませんか？姫っちこと森田姫登美（なぜかハナちゃんと呼ぶ人もいるのですが…）は、あの検定を最後に今シーズンに終止符を打つことになってしまいました。もっともっと滑りたいのに、奈良に住んでいることが、間違いなのでしょうね。とはいえ、今シーズンの滑走日数 32 日なんていうのは、奈良県在住の奈良県庁職員だからでしょうか？と、まず、自己紹介をしておかないと、このつづきを読んでも意味がわからないかも…

姫っち、普段は、奈良市にある奈良県庁分庁舎 6 F の土木部営繕課で、県の建物の新築・修繕に関する設計・工事監理をしている建築やさんです。いつも、うす緑の作業服で県庁内をうろうろしております。仕事後は、バスケットやジムなどで、太らないよう心がけています。バスケ暦 18 年、スキー暦 6 年、スノボ暦 4 年、その他水泳以外のスポーツはなんでも挑戦します。なぜかピアノもひけたりする八尾出身のべたべた河内っことでしたが、わけあって、今は奈良県民となっています。

ということで話をスノボにもどし、今シーズンは、12 月にカナダで初滑り!! を予定していたのですが、仕事の都合で突然 2 日前にキャンセルしなければならなくなり（ちゃんと仕事してるでしょ?）、とんでもないスタートでした。その反動もあり、本当の初滑りの岐阜ダイナランド日帰りから、ほぼ毎週末は白い世界へ向かうこととなりました。

ボードを始めて、4 シーズン目。そろそろ、自分の滑りが正しいのか、簡単に言うと、「かつこよく

いける」滑りなのか、客観的に確認したくなる時期にきてしまったみたいです。みなさんも、ご存知かもしれませんが、姫っち、通常は奈良県庁スキークラブの一員なのですが、ボードの指導員がないため、うちの指導員の紹介で年末年始の野沢ツアーに参加させてもらうことになりました。今までは、自分より少しうまいかなっていう友達のあとについていくことで、技術をみがいて？いたのですが、初めて正式に教えてもらって、楽に滑れるようになったし、誰にもきけなかった疑問点も解決できて本当によかったと思います。これが、また新たな疑問を作るんですけどね…

このとき 2 級の検定を受けたのですが、実は県庁スキー部からは 1 級を取ってくるようにとの指示を受けていたので、2 級の合格は必ず取って帰らないといけないというものすごいプレッシャーを背負っていたんですよ！しかも、バインディングはいつ切れてもおかしくない状態。検定後すぐバインディングは切れましたが、無事 2 級合格を果たし、自分の中で 1 級を取ることが今シーズンの目標となりました。

3月のツアーまで、検定のための練習をコツコツしていたかということ、全然です。いっしょに行く相手に合わせ、ポールをしたり、エアーやトリックをしてみたり、モーグラーに対抗してみたり、スキーをしたり（なぜかスキーの講習会を受けることも）と幅広く楽しんでおりました。滑走日数 3 2 日ともなると、バスケ部のメンバーには、さすがに、冬は長期休部の姫っちとして定着してしまいました。試合の連絡もこなかったよ～。でも、無事、目標の 1 級を取ることができ、心底から喜んでおります。うれしさのあまり、合格発表後すぐ母親に電話で「1 級合格した！」というと、思いのほかの喜びようだったので、「ボードの」と付け加えると、「ボード？1 級建築士ちゃうの。」とあまりに冷たいお言葉。てなわけで、次の目標は、1 級建築士取るぞ!!! にしてみました。

K サークルのみなさまには、わけわからん姫様の面倒を見ていただき大変ありがとうございました。さらに、来シーズンも今まで以上にお世話になる予定ですので、嫌がらず気長に付き合ってください。

新規入部者のご紹介

このたびKサークルの新しい会員として、以下の方が入会されました。Kサークルのますますの発展のためにお力添えいただきますようお願いいたします。

真野功太郎（SAJスノーボード準指導員）奈良市

8年前にスキーからとおのき、スノーボードばかりを続けてきました。形に囚われず、自然との一体感を大切に、滑ることの楽しさのみを追求してきましたが、昨年クラブの皆さんと滑らせていただき自分の未熟さを感じるとともに、また多くのことを勉強させていただきました。36歳という若くはない年齢ですが、もう一度初心に戻り、スノーボードを勉強し、出来れば指導者として、多くの人たちとスノーボードの楽しさを共感したいと考えています。よろしく申し上げます。

中村英樹（SAJスキー1級）東京都多摩市

お正月スキーツアーで無事1級に合格することができましたが、皆さんのすべりを見てまだまだ上があると感じています。逆に言えばまだまだ進歩できる余地があるということ。更なる高みを目指して練習に励みたいと考えています。今後とも宜しくお願い致します。

森本幹子（SAJスノーボード3級）奈良市

先日の正月スキー・スノボでようやくスノボ3級を取得することができたという、まだまだ未熟者です。これからさらに上を目指し、最終目標として、指導員の資格を取得したいと思います。どれだけ時間がかかるかわかりませんが、くじけずに頑張るつもりです。そして、クラブ員として皆様のお手伝いも率先していたいと思います。これからもよろしくお願ひします。

森義之（SAJスキー1級）東京都品川区

可能な限りサークルの行事、その運営に積極的に参加する。サークルの文化に適正のある新規会員の勧誘等、普及活動に努力する。スキー・ボードを通じ、友を増やし、互いの人生を豊かなものとする。サークル員としてサークルの名に恥じない行動をとる。常に技術の向上を目指す。

人見順子（SAJスキー3級）西宮市

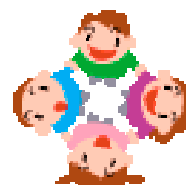
寒さに弱かった私がスキーを始めて冬の季節が来るのがとても楽しみになった。

「こたつ虫」とか「かめさん」とか呼ばれなくなった。

これもスキーのおかげかな。

のんびり屋の私ですがどうぞよろしくお願ひ致します。

親睦スキーの報告・感想



日 程 平成15年2月2日～平成15年2月3日

スキー場 美方スノーパークスキー場

参加者 総員9名（男性4名、女性5名）

【「K1」になった「K-サークル」】

植野 誠二

こんにちわ！ 植野です。

もうすっかり暖かくなりましたが皆さん如何お過ごしでしょうか？

これから、2月に行われたミカタスノーパークでの出来事を書きます。ミカタスノーパークは兵庫県北部の湯村温泉近くにある穴場のゲレンデです。

この行事はお正月や春スキーのようなレッスン主体の内容ではなく、皆でスキーやボードを楽しむ行事で、昼間思う存分滑った後は近くにある尼崎市が運営する綺麗な宿泊施設の大浴場で疲れを流し、夕食は皆で鍋を囲み楽しく過ごし、夜は部屋が広いこともあり、これまた皆が集り夜遅くまで話し込んでいました。眠たかった方ゴメンなさい！

翌日は雨が降っていましたが、スキー・ボードバカは滑りに行かれ、軟弱な私は雨宿りチームに加わり雑談をしていましたが、その日はちょうど雪祭りだったので運営員の方から雪上綱引き大会に誘われて申し込み用紙にチーム名を「K-サークル」と書いたはずが、トーナメント表には縦書きで「K1サークル」と書かれており、他のチームの方が凄い大男達がやってくるものと期待していたようで、小柄な女性4人、男性1人の我らのチームを見て期待はずれ様子でありましたが、勝負に対しては「ホッ」としていたようです。

綱引きの結果は想像にお任せしまして、お昼御飯はカニで有名な浜坂町まで美味しい海の幸を食べに行き、その帰りには七釜温泉ってところに寄りましたが、ここの温泉は海で採れた魚を浜辺で湯が

く時に使う大きな釜（大人4人は入れる）に温泉が引かれており、珍しいものの好きの私はお魚気分で入っていました。

このように滑り以外でも楽しめますので来年は是非皆さんも参加して下さいね！！

サヨナラスキーツアーの報告

今年のサヨナラスキーツアーは積雪たっぷり、天候にも恵まれました。そして宿の方では宴会で盛り上がり、楽しいツアーとなりました。お正月同様にスノーボードツアーも実施し、大好評でした。

次回是非の参加を心からお待ちしております。

日 程 平成15年3月21日～平成15年3月24日

スキー場 野沢温泉スキー場

参加者 総員40名（指導員7名）

サヨナラスキーツアーの感想

【関西Kサークルに参加して】 スキー受講班 講師：八木先生 岩田 翔

関西Kサークルのさよならスキーに来たのは、今年で2回目で、去年は四級、今年は、三級を受けました。

スキーは一年ぶりでしたが、講師の先生のおかげで、一日目でだいぶ慣れることができました。しかし、パラレル・ターンの練習を三年やっても、なかなか足がそろいません。次回の二級では、足がそろわなければいけないので、来年はそれをしっかり練習したいと思っています。

検定の方は、ぼくが思っていたよりスムーズにいき、講師の先生のおかげでもあって、無事三級に合格できました。

来年は検定を受けないかもしれないですが、パラレル・ターンの足をそろえる方法などを教えてもらいます。

【やられた！】 スノボ受講班 講師：宮木先生 中川雅永

関西Kサークルに初参加。ドキドキ、ワクワクしながら参加した。しかし、たくさんの「やられた！」を感じた3日間となった。

1つ目は、参加者が皆さん上手で「やられた！」2つ目は、3日間のリフト券を紛失。「やられた！」3つ目は、講師陣がかっこいいと思いきやおもしろすぎて「やられた！」4つ目は、今回は検定を見送ろうと思っていたのに、気がつけば、ちゃっかり3級を受け、合格していた。講師陣の教え方や口のうまさに「やられた！」5つ目は、関西Kサークルに参加して、すごく楽しかったし、少しは急な斜面が滑れるようになったし、こんな3日間を過ごせるとは思わなかった。「やられた！」今度は2級合格目指してがんばるぞ！と思わせるなんて、最後の最後まで「やられた！」

とにかく、関西Kサークルにはやられっぱなしの3日間だった。

今度はやり返すぞ！！

【関西 K サークルサヨナラスキー・ボードに参加して】

森 義之

1 日目特講班

植野さん

2 日目 1・2 級受験班

谷浦さん

『スキーうまくなりたい？とりあえず 2 級受けときなさい！』という岡田み氏の言葉にだまされ、ひよこひよここと気楽な気持ちでやってきた野沢温泉。初日朝、右も左もわからず食堂前整列、『こいつカナダでインストラクターやってました！』という同氏の間違ったイントロで、いきなり特講班に組み込まれることから K サークル初体験が始まった。

カナダで出会った日本人 1 級スキーヤーは、新雪・悪雪になると突然前に進まなくなる人々だったが、明らかに違う滑りを見せる K サークルの面々に正直焦った。さらに植野テクの静かなお言葉がぐさりぐさりと刺さってきて、『う～ん、これは 1 級受かんないかも…。』やっぱり馬脚を現しついでいけない局面が多々発生、へらへらしつつも相当焦りが…。谷浦先生の優しいフォローが翌日とっても身にしました、ハイ。植野さん、やっぱ受かんないと思ってました？

この場をお借りしてご説明させてください。マイクデンプシースキー・ボードスクールなるウィスラーの学校に参加するのが、小生この歳にして既に年中行事となっており、その一環で Level1 なる資格を取っただけ、カナダでイントラやってたというのは大きな誤解です！

最後になりますが、誰もが楽しめるサークルを作るために常日頃からご努力頂いている川島会長、そして皆さんに心から感謝の意を表し、締めくくりとさせていただきます。ありがとうございました。またお会いできる日を楽しみにしております。

【まさか、まさかのさよならスキー】 スキー受講班 講師：八木先生 稲永 澄子

3 月 21 日から 3 日間、ワンゲルの後輩の岡田さんの紹介で初めて、K サークルさよならスキーツアーに参加した。

かねてからスキーの講習を受けたいと思っていたがまさか今年実現するとは。学生の頃から 30 年ぶりの野沢、なんとなく心踊る。八ヶ岳と甲斐駒に見惚れながら快調にドライブ。長野道が終わる頃、
風花

が舞う、まさか！トンネルを抜けると、本格的な雪。

どうしよう。買ったばかりのチェーン持ってきたけど、まだ一人でつけたことないし。坂がだんだんきつくなる、えー、こんな急坂？まさか！着くなりチェーン装着にとりかかる。宿のおばあさんが見かねて言ってくれる、「後で誰か慣れた人にやってもらったら」そうしよう。雪はまもなくやんだ。翌日、基本姿勢、プルークをみっちり教わる。

シュテムクリスチャニア、憧れのパラレル、午後はあまりいいお天気なので毛無山山頂まで連れて行って頂いた。カモシカの親子に出会う、素晴らしい眺め！

2 日目は検定、まさかの 3 級合格！最後に原稿依頼、まさか！まさか！！

【今シーズンを振り返って】

藤田 泰久

今シーズンは積雪量も豊富だったこともあり、Kサークルの正月スキーに始まり、G.Wまでトータル滑走約20日間の充実したシーズンを送ることができました。スキーを本格的に始めて約10年余りが経過し、技術の伸び悩みや仕事の繁忙等により、ここ数年はモチベーションが少し下がっていましたが、今シーズンは今後もスキーを頑張っていこうと思う出来事が2つありました。1つ目は、ここ数年ボードチームの勢いにやや押されつつあったスキーチームですが、今年は八木さんが準指導員、植野さんがテクニカルプライズに合格したことです。なかでも植野さんとは5種目中3種目以上の合格で植野さんの勝ち、1種目以下で私の勝ちという賭けをしていたのですが、見事私の予想は大きく外れ、5種目全てに合格点を獲得し、文句なしの合格をされましたことは、非常に嬉しいことでした。なお、賭けに負けた私は、北新地近くで植野さんの大好物であります高級(?)寿司を奢らせて頂くこととなりました。2つ目は、G.W前半に参加したロシニョール主催のテクニカルキャンプです。キャンプの内容は山田卓也他4名のデモが講師となり、基礎から実践的練習迄を行い、シーズン最後を締めくくる上での技術的なチェックとして非常に役立つものでしたが、そのキャンプに参加しているメンバー達の技術レベルが高さや、年間40~50日間滑走しているという情熱の深さに、刺激を受けました。従いまして、現在は、来シーズンは更なる技術レベル向上を目指すべく、少なからず燃えております。

最後に、話はかわりますが、今年度のKサークルでは、クラブ員の金田さんと旧姓奥村さんがご結婚なされるという、大変おめでたい事がありましたので、この原稿をお借りしまして、結婚式に出席した者として、皆さんに少し詳細をお伝えします。結婚式は、昨年12月8日に大阪梅田の阪急インターナショナルで盛大に行われました。(料理がとても美味しかったです。)馴れ初めは、当然、このKサークルで数年前から顔見知りだったことですが、昨シーズンのKサークルの春スキー終了以降も数回一緒にスキーに行く間にお互いの仲が急速に接近したとお聞きしております。(6月に立山で金田さんがプロポーズをされたそうです。)その後、8月下旬に金田夫妻と植野さん(お邪魔虫だったので?)の三人でニュージーランドにスキーに行かれたのですが、その事前打合せ時に二人の関係を怪しく思った植野さんがかまをかけた所、その事実が発覚しました。そして、Kサークルの秋の総会時に会長の方から出席者に周知され、ホームページに掲載されることになりました。

下のクラブ員の方が合格されました。**おめでとうございます。**

全日本スキー連盟 日本スキー指導者協会受賞 **会長 川島徹也**

川島会長は長年に亘るスキーの普及および指導における多大な貢献を評価され

今シーズン日本スキー指導者協会より表彰されました。

全日本スキー連盟 スキー準指導員

八木 義之

全日本スキー連盟 スノーボード準指導員

真野 功太郎

川島 徹也

全日本スキー連盟 テクニカルプライズ

植野 誠二



————— バッジ テスト —————

お正月スキー

お正月スノーボード

1級 中村 英樹

2級 太田 啓示

3級 土肥 正裕 久保田 民子

野木 良純

4級 野木 優樹 野木 有美子

2級 森田 姫登美 上倉 義定

3級 松川 卓司 松本 幹子

小市 篤志

5級 小市 学志

さよならスキー

1級 森 義之

3級 岩田 翔 太田良子

片岡 准子 三好裕子

稲永 澄子

さよならスノーボード

1級 森田 姫登美 岩田 喬

2級 毛綿谷 卓司 平岡 佐知子

3級 古川 寛子 中川 雅永